Ota City Labor Union Paper

職友おおた

96
2025
12th.Sep

発行人：執行委員長　小林 克敏　／　発行元：太田市職労教育宣伝部

女子バレー

＼ 太田市職労、全国大会 2 連覇達成！全勝優勝で自治体バレーの頂点へ ／

▲優勝記念に全員集合。三重県の「三」ポーズ！

▲開会式の様子。全国より代表 16 単組が集まりました。

2025 第 33 回全日本自治体職員等女子バレーボール選手権全国優勝大会 @ 三重

9 月 6 日（土）・7 日（日）の 2 日間、三重県津市の日硝ハイウエーアリーナにて「バレーボール選手権全国優勝大会」が開催されました。太田市職労（太田市役所女子バレーボール部）は前回大会に続き優勝を果たし、見事全国大会 2 連覇を達成しました。

初日は、豊田市職員労連（愛知）との初戦、熊本市職（熊本）との第 2 戦ともに 2 セットを先取し快勝。翌日の準決勝では、前回大会決勝で対戦した島根県職連合出雲（島根）を、決勝では宇都宮市職労・栃木県職労合同（栃木）を相手に、いずれも 1 セットも落とすことなく圧倒的な強さで優勝を飾りました。

個人賞では、建築住宅課の村上はるかさんが大会最優秀選手に選ばれるなど、計 5 名が表彰されました。今回の優勝により、太田市職労は全国の自治体職員バレーボールチームの頂点に立つ存在として、その名をさらに高めました。今後のさらなる活躍にも大きな期待が寄せられています。

開催報告

「2025 夏季要求」回答を共有
第 6 回職場委員会、職場委員ほか 51 人が参集

▲第 6 回職場委員会の様子

公務員副業解禁、「副業指針」今年度中の制定求める

8 月 27 日（水）昼休み、太田市役所南庁舎 3 階の大研修室にて「第 6 回職場委員会」が開催され、執行部 16 名、職場委員 35 名（ほか委任状 10 名）が出席しました。委員長は冒頭、「2025 夏季要求」の総括とともに、回答書の内容を契機に、組合員が自身の労働条件に広く関心を持ち、議論を深めることを期待すると述べました。

議案では、キャリア支援や心身の健康保持の点から管理職降任希望制度の整備の重要性、若手職員の異動方針の運用開始、人事院勧告に基づく給与・通勤手当の対応方針が説明されました。さらに、総務省が地方公務員の兼業・副業促進に向けた許可基準を公表し、自治体に環境整備を助言したことを受け、太田市職労は、今年度中の基準策定完了を当局に求める方針を示しました。